

様式第1号（第5条関係）

審議会等会議録概要

会 議 の 名 称	令和3年度第1回久喜市総合教育会議																
開 催 年 月 日	令和3年7月9日（金）																
開 始 ・ 終 了 時 刻	午後2時00分から午後4時00分まで																
開 催 場 所	市長公室、久喜市立学校給食センター																
議 長 氏 名	梅田修一市長																
出席委員（者）氏名	柿沼光夫教育長、榎本英明教育長職務代理者、諸橋美津子教育委員、山中大吾教育委員、小野田真弓教育委員																
欠席委員（者）氏名	なし																
説 明 者 の 職 氏 名	学校給食課長 折原 誠																
事務局職員職氏名	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">総務部長</td> <td style="width: 50%;">中村 貴子</td> </tr> <tr> <td>教育部長</td> <td>野原 隆</td> </tr> <tr> <td>総務部副部長</td> <td>小澤 敦子</td> </tr> <tr> <td>教育部副部長</td> <td>吉澤 勉</td> </tr> <tr> <td>総務部参事兼企画政策課長</td> <td>関根 義寛</td> </tr> <tr> <td>教育部参事兼教育総務課長</td> <td>榊原 俊彦</td> </tr> <tr> <td>企画政策課企画政策係長</td> <td>石川 琢也</td> </tr> <tr> <td>企画政策課企画政策係主事</td> <td>吉田 弘美</td> </tr> </table>	総務部長	中村 貴子	教育部長	野原 隆	総務部副部長	小澤 敦子	教育部副部長	吉澤 勉	総務部参事兼企画政策課長	関根 義寛	教育部参事兼教育総務課長	榊原 俊彦	企画政策課企画政策係長	石川 琢也	企画政策課企画政策係主事	吉田 弘美
総務部長	中村 貴子																
教育部長	野原 隆																
総務部副部長	小澤 敦子																
教育部副部長	吉澤 勉																
総務部参事兼企画政策課長	関根 義寛																
教育部参事兼教育総務課長	榊原 俊彦																
企画政策課企画政策係長	石川 琢也																
企画政策課企画政策係主事	吉田 弘美																
会 議 次 第	1 開会 2 市長あいさつ 3 教育長あいさつ 4 協議・調整事項 (1) 「新学校給食センター」について (2) 「新学校給食センター」の視察 (3) その他 5 閉会																
配 布 資 料	会議次第 資料 久喜市立学校給食センター 資料1 1階平面図 資料2 2階平面図 資料3 敷地平面図																
会議の公開又は非公開	公開（協議・調整事項（2）、資料1～3は非公開）																
傍 聴 人 数	0人																

審 議 会 等 会 議 録

発 言 者 ・ 会 議 の て ん 末 ・ 概 要

○令和3年度第1回久喜市総合教育会議

1 開会

関根参事

皆様、こんにちは。

定刻になりましたので、ただいまから令和3年度第1回久喜市総合教育会議を開催させていただきます。

今日は、令和3年度、最初の会議となりますので、出席者の紹介をさせていただきます。

初めに、梅田市長でございます。

次に、柿沼教育長でございます。

次に、榎本教育長職務代理者でございます。

次に、諸橋教育委員でございます。

次に、山中教育委員でございます。

次に、小野田教育委員でございます。

続きまして、事務局職員の紹介をさせていただきます。

まず、総務部の職員でございます。

中村総務部長でございます。

小澤総務部副部長でございます。

続きまして、教育部の職員でございます。

野原教育部長でございます。

吉澤教育部副部長でございます。

榊原教育総務課長でございます。

教育総務課の森田課長補佐でございます。

事務局といたしまして、企画政策課の石川係長と吉田主事でございます。

私は企画政策課長の関根と申します。

最後に、本日の議題の説明者であります、折原学校給食課長でございます。

それでは早速、会議に入らせていただきたいと思います。会議に先立ちまして、いくつかご了解いただきたいことがございます。まず、本会議につきましても、法律の規定によりまして、個人の秘密を保つ必要があるとき、会議の公正が害されるおそれがあると認めるとき、その他公益上必要があると認めるときを除き、公開という形になりますので、本会議におきましても、原則公開とします。なお、本日の協議・事項で「新学校給食センターの視察」とそれに伴います資料につきましても、事務事業執行情報にあたるため非公開とさせていただきます。また、本日の会議録作成のため、録音につきましても、ご了解をお願いしたいと存じます。

次に、会議録に署名する構成員につきましても、市長及び市長が指名する1名の構成員が署名するものと思いたいと思います。市長から指名をお願いいたします。

梅田市長

教育委員の名簿の順をお願いしたいと思っておりますので、今回の会議録の署名は「榎本委員」にお願いできますか。

榎本教育長職務代理者

はい。

関根参事

それでは、本日の会議録の署名は、梅田市長と榎本委員にお願いしたいと存じます。

## 2 市長あいさつ

関根参事

次第に基づきまして進めさせていただきます。  
初めに、梅田市長よりごあいさつをいただきたいと存じます。

梅田市長

皆様、こんにちは。  
久喜市長の梅田修一でございます。  
この度、令和3年度第1回久喜市総合教育会議を招集いたしましたところ、柿沼教育長並びに教育委員の皆様におかれましては、ご多忙のところご出席をいただきまして、大変ありがとうございます。  
さて、本日は、令和3年度の第1回目の会議ということで、新しい久喜市立学校給食センターについてご協議をお願いしたいと考えております。新学校給食センターは、敷地面積が約1万4000平方メートル。建物の延べ床面積が約5800平方メートルで、本年8月からいよいよ稼働いたします。同センターの主な特徴としては、1日あたり、12,000食の調理能力を有しており、市内の小中学校33校すべてに、温かい料理は温かいうちに、冷たい料理は冷たいうちにお届けし、子どもたちにおいしい給食を提供してまいります。  
また、徹底した衛生管理の取り組みや、最新の厨房機器を導入しているほか、地産地消の推進と、食物アレルギー対応食の提供に重点的に取り組んでまいります。こうした取り組みを通して、栄養バランスのすぐれた安全で安心な学校給食を安定的に供給し「埼玉一おいしい学校給食」を実現してまいります。  
この後、新学校給食センターに関して、皆様のお考えをお伺いし、意見交換をしてまいりたいと考えています。ぜひ皆様から忌憚のないご意見を賜り、本会議が有意義なものになりますことをお願い申し上げまして、開会にあたってのご挨拶といたします。  
本日はどうぞよろしく願いいたします。

関根参事

ありがとうございました。

## 3 教育長あいさつ

関根参事

続きまして、柿沼教育長よりご挨拶をいただきたいと存じます。

柿沼教育長

皆様、こんにちは。  
先般、梅田市長から、令和3年度第1回久喜市総合教育会議開催のご案内をいただき、本日は教育委員の皆様全員と出席をさせていただきました。  
市長におかれましては、日頃より教育行政への深い理解とご支援をいただき感謝申し上げます。  
新型コロナウイルス感染症は、まだまだ厳しい状況が続いておりますが、各学校・幼稚園では、ウイルスを持ち込まないということを目指し

日々感染対策に取り組んでおります。ワクチン接種も進んでおりますが、体調に不安の児童生徒に接することの多い養護教諭をはじめ、教職員の優先接種をお願いいたしましたところ、本部長であります梅田市長のご配慮で、市内在住という限定ではありますが、教職員の優先接種を進めていただいておりますことにも感謝を申し上げます。

また今年は、「GIGAスクール構想元年」と言われるように、高速大容量の通信ネットワークのもと、1人1台のタブレット端末を活用した教育のICT化、デジタル化を進めていますが、これにつきましても、市長のご英断で、全普通教室にいち早く大型提示装置電子黒板を設置していただきましたので、久喜市のGIGAスクールは一段と進み、県内外から高い評価をいただいております。

本日の協議・調整事項であります、新学校給食センターは、平成22年度の合併以来、教育委員会としても大変大きな課題の一つでありました。間もなく完成の日を迎えることができますことは、本当に感無量でございます。梅田市長には、常に学校のことや子どもたちのことを心にかけて市政を進めていただいておりますことに改めて感謝を申し上げ、挨拶とさせていただきます。

よろしく申し上げます。

関根参事 ありがとうございます。

#### (資料確認)

関根参事 次第の4、協議・調整事項に入る前に、配布資料の確認と本日のスケジュールを簡単にご説明申し上げます。

まず資料といたしまして、次第と、久喜市立学校給食センターについては事前にお配りしています。また本日の配布資料といたしまして、A3資料1から資料3の平面図を用意しています。

以上5点になりますが、お手元にございますでしょうか。

次に、本日のスケジュールですが、これから協議・調整事項としまして、学校給食センターの概要の説明の後に、意見交換をさせていただき、現場の視察となります。視察が終わりましたら再度こちらにお戻りいただきまして、意見交換等をさせていただく予定でございますので、よろしくお願いいたします。

#### 4 協議・調整事項(1)「新学校給食センターについて」

関根参事 次第の4、協議・調整事項に入らせていただきます。

久喜市総合教育会議運営要綱第3条の規定により、「総合教育会議は市長が招集し、その議長となる。」と定めております。このことから、梅田市長に議長をお願いしたいと存じます。

なお、議長として会議を進行していただくとともに、協議・調整にも加わっていただきますよう、よろしくお願いいたします。

それでは、市長、よろしくお願いいたします。

梅田市長 それでは、しばらくの間、進行を務めさせていただきます。

皆様におかれましては、協議・調整が円滑に進行しますよう特段のご協力をお願いいたします。

では、協議・調整事項の(1)「新学校給食センターについて」でござ

います。

内容につきまして、担当課から、説明をお願いいたします。

折原課長

お配りしています資料に基づいてご説明させていただきます。

資料の久喜市立学校給食センターについては、概要と現在行っている取組みについてまとめたものでございます。

(1) 重点的取り組みでございます。

先ほど市長のご挨拶にもありました、新学校給食センターでは、重点的に取組む項目としまして2点行っています。

1点目、地産地消の積極的な推進でございます。現在、JA南彩と市内の農業生産法人と新センターへの納品の方法等について、10回以上の協議を重ねている段階でございます。また、新センターが稼動した後も、本協議は定期的に進めていきたいと考えているところでございます。

また、JA南彩につきましては、新たに久喜市向けの担当者も配置していただいているなど、力を入れていただいておりますので、より地産地消が推進していけると考えているところでございます。

2点目、食物アレルギー対応食の実施でございます。

図面にもございますが、新センターでは、アレルギー専用の調理室と、盛付室を整備しています。これまでは、アレルギー対応としまして、いわゆる除去食の提供ということは行ってまいりませんでした。新センターの設置により、いよいよアレルギー対応をスタートするというところでございます。

久喜市のアレルギー対応の申請者の状況をご紹介します。約300人が何らかのアレルギーということで、申請をいただいております。この数字につきましては、年々増加傾向になっており、少しずつ増えていくものと思っています。毎年度、この300人の保護者を対象に、栄養士による個別面談を行っています。今年度は1学期の通常給食の対応と、2学期以降、新センターでの対応ということで、丁寧に行いましたが、その中で、77の方が、除去食を提供して欲しいというような申し出がありました。今までは除去食はお出しできないという対応ではありましたが、この新センターの開設を機に77人の子どもたちに、新たにあるべき対応食を提供していけるとということで、今、準備を進めているところでございます。

資料の(2)施設の特長でございます。

主に3点ございまして、学校給食衛生管理基準を遵守した衛生管理でございますが、1階平面図を見ていただきますでしょうか。調理員がこの中に例えば100名ほど入った場合100名がすべての場所に行き来できるということではなく、役割分担に応じて、実際に中で動いていい場所というのが、明確に決まっています。1階平面図に色塗りしてありますけれども、この色塗りの区分に応じて、職員、調理員の行動範囲が限られており、その行動範囲に応じて、役割分担を明確にして衛生管理を徹底していくという趣旨でございます。これも実際現場に行って、床の色とか場所によって塗ってある色が違いますので、意識して見ていただければと思います。

2点目、豊富な献立を調理する最新の厨房機器です。各部屋にもほぼ厨房機器設置が完了していますので、このあとの視察で実際に見ていただければと思います。また本日の視察に当たりまして、厨房機器メーカーの中西製作所北関東支店の支店長が立ち会いをして、説明していただけるとい

うことになっています。

3点目、先ほど申し上げました、食物アレルギー対応専用の調理室と盛付室の整備でございます。こちらにつきましては、調理委託業者である株式会社東洋食品という会社に、アレルギー専用の専任調理員を4名配置していただくということで準備をしています。この4名のうち、責任者につきましては、今現在、他の市町村の給食センターで、まさにアレルギーの対応の陣頭指揮に立っている方で、その方が、2学期以降は久喜市に異動していただいて、腕を振っていただけるということでございます。

資料の(3)稼働準備ということで、今年度どういうことを行ったのかソフトの内容を中心に少しまとめさせていただきます。

1番目、5月末まで、先ほどの個別面談のお話をさせていただきましたが、300人を超えるお子さんの保護者の方全員と面談を行い、その結果、77人から申請があり、このお子さんに対して、献立を提供していく準備を進めているところです。

2番目、5月17日、食材納入業者、納入方法等説明会です。20社ぐらいいらっしゃいました。現在は、納品先がそれぞれの給食調理施設でございますが、今度は新センターに一本化となるため、この敷地の平面図等をお配りしながら、納品についての時間や、受ける側の体制など、お話をさせていただきました。また、こちらにつきましては、久喜市商工会さんからも、「市内の業者さんにも、丁寧な説明を行ってください。」と申し出がございましたので、説明会の中には、商工会の事務局長にもお越しいただいて、一緒にお話を聞いていただきました。

3番目の5月25日、8・9月分の献立検討です。今まではそれぞれの給食調理施設で献立を決めていました。これからは調理施設が一本化されますけれども、Aコース、Bコース、Cコースと3献立の運営をしていきます。その第1回目が8月30日からなるため、8月分と9月分の献立の検討を行いました。この新センターの立ち上げを基に、献立検討会議という組織も新たに立ち上げたところでございます。内容につきましては、校長先生、学校の栄養教諭、給食主任の先生、またPTAや他の代表の方等々が入っています。これも毎月行いまして、1ヶ月ごとの給食の献立を検討し、準備を進めていくような体制で取り組んでまいりたいと考えております。

4番目、6月10日から6月18日、学校教職員給食提供実務説明会でございます。今までは、それぞれの給食調理施設から各学校に配送しておりましたが、これから新センターからの配送になります。そうすると配送の時間や配膳員の配置が変わります。また、アレルギー食を初めて出すということになりますので、「アレルギー対応食はこのように取り扱ってください。」というような実務的な話をさせていただきました。こちらにつきましては、校長先生、養護教諭、給食主任、そして、事務の先生、給食費の取扱いをどうするか細かい部分があるため、各学校から管理職の方を含めて、ご出席をいただきました。

5番目、8月1日から8月29日です。備考欄に、7月30日、新築工事完了と入っています。工事は、市長部局のアセットマネジメント推進課に執行委任しておりますが、予定通り、7月30日に完了する見込みということで進んでいます。そういったしますと、8月1日以降に引き渡しとなり、教育委員会と事業者の東洋食品が、実際に現場に入って準備を進めていきます。備品につきましては、すべてが入札完了しまして、後は、納品待ちという段階までできています。また、調理リハーサルは8月の初日の給

食の提供から逆算して、1日1日のスケジュールを立てているところです。

6番目、8月23日、皆様方にもご案内してございます、開所式と施設見学会です。来賓の方をお招きするとともに地域の方々にも、施設を見学していただきたいと思います。また、校長先生方にも、施設を見学していただきたいと思います。このあと中に入ってくださいますが、給食センターが稼働しますと、調理場内には入れなくなってしまいます。本日は、より身近に感じていただければと思い、このような機会をご用意させていただいたところです。

そして8月30日月曜日は2学期の始業式に当たります。実際にこの日が初めて給食を提供する日になります。始業式の日なので、学校によっては、昼食なしの学校もありますが、お申し込みをいただいている学校に対しては、8月30日月曜日からスタートします。

資料の(4)市民周知です。7月20日は1学期の終業式に当たります。これまでに保護者の方に対して、8月分の給食だより及び予定献立表の配布を行うこととしています。

また、8月1日号の広報くき、ホームページも含めて、特集記事を掲載していく予定です。現在の広報くきの仮原稿では表紙も含めて、3ページに渡って紹介していただけるため、市民の皆様にも大きなインパクトを持って周知できるかなと考えています。

資料の説明につきましては、以上でございます。

梅田市長

ただいま担当課から新学校給食センターについて説明がありました。これらの内容につきまして、意見交換を行おうと思うのですが、いかがでしょう。見学が終わってから、またこちらで発言の機会がありますが、今の段階で、発言をしておきたい方はいますか。

職務代理人、どうぞ。

榎本教育長職務代理人

久喜市で初めてアレルギー対応食を希望者に対して、提供するという話ですが、77名のうち77人に同じ献立を出すのか。それとも、その中でも細かく分けて対応するのか、どちらでしょうか。

折原課長

初めは、卵と乳の除去食の対応食の献立だけからやっていきます。初めてやるものですから、現場の慣れも必要だと思っています。ただ、将来的にはそれをより広くし、より多くのお子どもたちに出せるようにしていきたいと思っています。今現在の予定ですと、最初の1年は除去食の提供。1年後を目途に、今度は代替食ということで、それぞれハードルの高い献立を作るような取り組みをしていきます。さらに、それがまた軌道に乗っていけば、今度は、対象アレルゲンを増やして多岐にわたって提供していきたいと思っています。現場の慣れを見ながら、方向性としては、少しずつ段階的に増やして、より多くのお子さんに提供していけるように、そういう取り組みの姿勢で対応していきたいというところです。

榎本教育長職務代理

ありがとうございました。

これについては、どこかモデルケースや久喜市以外で既にやっている地区があって、レベルの高いところがあるのですか。

折原課長

全国的には長野県の松本市がトップかと思います。そこに、梅田市長に

も視察に行ってくださいまして、そこでノウハウ等を教えていただきました。目標の一つとして、松本市に追いつける、追い越せるようにということはあります。一方で、これが県内の身近なところで言うと、対応食を提供しているところはあるけれども、本当に何人かにとどまっているとか、なかなか軌道に乗り切れないとか、そういったところが実態です。県内でどこを目指すというところだと、ちょっと見当たらないというところもありますけれども、全国で見れば、松本市という意識を持って取組み、準備をしているという状況です。

榎本委員教育長職務代理

市長がこの給食センターを大いに遂行するのによりよい対応をしていただきありがとうございます。

これからもよろしくお願いいたします。

梅田市長

山中委員、どうでしょうか。

山中委員

もしものことが起きて、全く調理機能が使えなくなってしまった場合、委託して代わりに作ってもらうようなところがあるのか、もしくは、当日はトラブルが起きてしまって給食が出せないとなった場合、どのような対応を考えているのか。お聞かせ願います。

折原課長

はい。もしもの場合ですけれども、対応が難しいことが多いのが現状です。ただ、リスク対応の考え方の一つとしまして、例えば、12,000食規模を3レーンに分け、有事の場合もその影響の大きさを、3分の1にとどめるとか、そういった考え方も一つございます。一方で、その分の4000食を何かで、当日賄えるかと言ったら、これは無理なのかなというところが実態でございます。例えばですけれども、昨年度の県内でも食中毒が発生したところがありましたけれども、そういったところは本当に、長い期間閉めて、再発防止策をもう十分に練った上で開けるということをしております。もし何かあったらすぐに対応というのは、なかなか難しいのかなとは思いますが、答えになってないかもしれないですけど、もしものないよう万全を期していきたいと思っております。

山中委員

ありがとうございました。

前日とか前々日であれば、保護者へ連絡してお弁当という対応はもちろんとれるのでしょうかけれども、当日そうした場合というのは多分対応のしようがないと思いますが、無きにしもあらずなので、一応マニュアルではないですけど、最悪の想定をして、ご検討しておいた方がよろしいのではないのでしょうか。

以上です。

梅田市長

ご飯は別のところで作るんですね。

パンとご飯だけ最低限食べられるし、牛乳も大丈夫ですね。

折原課長

3年ほど前、菖蒲地区で調理員の方がノロウイルスにかかって、その時は急遽3日間ほど自主的に提供しなかったことがあります。ただ、その時に完全に提供しないということではなく、ご飯とパンと牛乳が出ました。例えば、ふりかけをつけるとか、いろんな業者から、期間の中で、段取りをつけて何とか食べられるようにということで、状況に応じた対応をしました。仮に今後何かあればおそらく、ご飯といった主食の部分は、今まで



通り大丈夫であると思っておりますので、そのほかに何かデザートを付けようとか、そういう個別対応をしていくということになるのが現実かなというふうに思います。

梅田市長 よろしいですか。それでは、諸橋委員。

諸橋委員 私の子どもが食物アレルギーがあったものですから、献立を見て「今日はちょっと食べられないものがあるかな」とか、おかずが 1 品減るという状況のため、これから代替食が 1 年後ではあっても、できるという画期的で、子どもにとっても、保護者にとっても、嬉しいことだと思いました。ぜひそれが軌道に乗って、子どもたちの楽しい給食の時間になればいいなと思います。期待しています。

梅田市長 ありがとうございます。  
それでは、小野田委員どうですか。

小野田委員 うちの子どもたちは、すべて自校式の給食をずっとしていた学校だったので、こういう給食センターからのものというのが、私自身も初めてなんです。これは、配送の車ってというのは、大体何台ぐらいがいくような形ですか？

折原課長 16 台を予定しております。33 校で 16 台なので、単純平均で 2 校で 1 台ぐらいです。

小野田委員 やっぱり遠いところから、順番に届けるみたいな形になるわけですか。

折原課長 各学校によって給食の開始時間が違うものですから、基本的にはそこから逆算しております。配送車 33 台の割り振りにつきましては、方面別に分けておりますので、そこから逆算して、1 分単位で配送計画を落とし込んだところで準備しているところです。

小野田委員 それこそ、どういうふうに学校に来て、それをどういうふうに置いていくのかも分からないので。

梅田市長 その辺はもう改装しているんですね。

折原課長 栗橋西小と栗橋小につきましては、給食調理室を給食配膳室に改修する予定で、設計等をやっております。工事は夏休みに完了する予定でおります。自校式ですと、配膳員さんは特になく、作った人がそのまま学校の教室に配膳しますけれども、今度は配膳だけ行うになります。この 2 校については全農食品というところに業務委託をしており、その社員さんにやっていただいているのですが、新センターになった後も、その全農の社員に、ぜひとも継続して働いてくださいという、投げかけを東洋食品がしております。より現場の状況を知っていただいている方に 2 学期以降も、同じ学校で給食に携わる仕事をしていただけるように、そういう配慮も含めて、準備体制を整えています。

梅田市長 大体ご意見もいただいたところで、あとは現場を見てからご意見を頂ければと思います。

関根参事        それでは、これから「新学校給食センターの視察」ということで移動となります。お手数ですが、資料の1～3をお持ちいただきますようお願いいたします。終わりましたら、再度こちらに戻ってきます。

#### 4 協議・調整事項（2）「新学校給食センターの視察」

[事務事業執行情報により非公開]

#### 4 協議・調整事項（3）その他

梅田市長        協議・調整事項（3）その他であります。次回以降もテーマに基づいて意見交換を考えておりますが、皆様から何かありますか。  
それでは、事務局からはどうですか。

石川係長        はい。  
本市では2015年に国連で採択されましたSDGsの考えを踏まえまして、第2次久喜市総合振興計画の策定を進めており、今年度をSDGs推進の起点と考えているところです。17の目標のうち教育については、「質の高い教育をみんなに」ということで、目標が位置付けられておりまして、本市でもSDGsの教育が推進されていると伺っております。  
つきましては、令和3年度第2回の総合教育会議におきましては「学校教育におけるSDGsの取組み」について協議をしていただくことでお願いできればと思います。  
いかがでしょうか。

梅田市長        ただいま事務局から提案がありましたが、皆様から他にはよろしいですか。

[「はい。」という声あり]

梅田市長        それでは、他にないようですので、次回の会議では、「学校教育におけるSDGsの取組み」について、事務局から資料提供していただいて、取組みなどを見ながら、意見交換をするということで、決定いたしました。  
次に進めさせていただきます。この他にはどうですか。  
事務局からどうですか。

関根参事        今後のスケジュールについて申し上げます。次回の日程でございますが、10月以降を予定しております。時期がまいりましたら、日程を改めてご連絡させていただきたいと思っております。  
以上でございます。

梅田市長        それでは、以上をもちまして、本日予定しておりました協議・調整が終了いたしました。  
ご協力ありがとうございました。  
これをもちまして、議長の任を解かせていただきます。

## 5 閉会

関根参事

ありがとうございました。

それでは、次回の会議でございますが、「学校教育におけるSDGsの取組みについて」をテーマとして、協議・調整を実施したいと考えてございます。日程につきましては、先ほど申し上げました通り、10月以降ということで、またご連絡をさせていただきます。それでは、以上をもちまして、令和3年度第1回久喜市総合教育会議を終了とさせていただきます。

大変お疲れ様でございました。

会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。

令和3年8月6日

久喜市長 梅田 修一

久喜市教育長職務代理者 榎本 英明